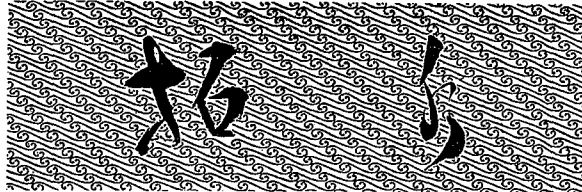


7月号 No. 358 一部 10円

(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
 兵庫県水産改良普及協会
 神戸市兵庫区中之島 2-2-1
 TEL 681-6954~7
 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

豊かで充実した老後を
漁業者年金
 ひとりばりのために、万人はひとりのために



兵庫県内海漁船保険組合
漁船保険事務研修会を開催



漁船保険事務研修会で挨拶する鯛組会長

兵庫県内海漁船保険組合では、去る六月十一日、十二日の両日、市内有馬町において、管内六十一漁協並びに組合長、担当職員並びに県水産課及び関係市町村担当係官、各系統団体代表者、さらには、瀬戸内海漁業調整事務所長、飯田実氏他二名、総勢百五十名の参加にあわせ、漁船保険中央会より、山内副会長、船主責任保険部、長友課長の両氏を講師として招き、事務研修会を開催した。

なお、研修会に先立ち、優良役員等の賞状授与式を行ないましたので受賞者をお知らせします。
 水産庁長官表彰(優良役員表彰)
 中川三二 島田正夫(無事故漁船所有者の部)
 岸本真季(東二見) 福谷博(塩田浦) 瀧尾孝夫(浅野浦) 瀧船保険中央会長表彰(漁船保険事業功績者(無事故漁船所有者の部))
 筒井宗夫 岩井健次 中野昌雄 大西賢雄 小林弥市 中村保博 南明長次郎 西田貞夫(以上東二見) 山林幸弘(由良町中央) 谷

志次 中野隆次(以上塩田) 米田節男(森) 丹野正治 長野明 長野三千秋(以上淡路町) 浜田泰一郎 瀧尾辰次 瀧尾康夫 森 侑(以上浅野浦) 以上浅野浦) 続いて研修会に入り、浅井事務は、昭和六十年度の事業概況の報告と、昭和六十一年度の事業計画について説明し、六十一年度付保率アップを要請して、参加者全員の賛同を得た。また、振興事業の関係では、無事故船に対する優遇として、中央会の無事故報告事業による無事故報償金に、保険組合助成分を上乗せ交付する他、海難防止助成事業の内容についても、詳細に説明した。

〇〇徳円達成運動に協力し、系統貯蓄の推進に努力します。
 二、「漁業者老齢福祉共済年金」の加入促進を漁協と協力して行います。
 三、関係機関と協力して魚食普及活動を積極的に行います。
 四、組織の強化を図るとともに、研修会、講習会を開催し、また各種会合等に積極的に参加し、知識、資質の向上に努めます。
 五、明るい漁家の家計簿の普及促進および営漁簿の記帳の普及を図ります。
 六、モデルグループ活動の育成を図り、その活動成果の普及に努めます。
 七、海難遺児を助ます運動を展開します。

海難事故には、衝突一、灯火や形状物を正しく取り付けているか、二、危険な箇所を物で隠すなどして見えないか、三、無理な操縦をしていないか、四、救命胴衣やまつわりの油断から大きな事故になる場合も少なくありません。万一事故に遭遇したときは、一、近くの漁船や、一般船に遭難信号や無線で救助を求め、二、追跡できる場合は追跡して停船させ、三、追跡できない場合は、四、すみやかに漁業協同組合、海上保安部へ届ける。

海難事故に遭わないために!

現在、特に但馬の漁業は厳しい状況となっておりますが、その中でも、漁船の安全確保は、漁業者の生命財産を守るために、海難防止の普及に努力し、一環として「ひょうご海の子」作文を募集し、これの編集、配布を行います。

兵庫県漁協婦人部連合会
昭和61年度通常総会

去る六月十四日(土)県立水産会館において兵庫県漁協婦人部連合会通常総会が開催されました。本年度総会は、終了後に多くの会員が参加されるこの機会を利用して、部員相互の親睦を



挨拶を行う吉川県漁協連合会長

まず、冒頭に吉川県漁協連合会長の挨拶があり、終始、引続いて、議案審議では、川越幸子県漁協連合会長を議長として選任し、全提出議案共万場一致で可決承認され、最後に播磨好子県漁協連合会長から閉会の挨拶があり、終始、

県漁協連では、昭和六十一年度通常総会終了後、一同に会することの機会を利用し、初のカラオケ大会を開催しました。出場者は各地区婦人部から選出された「ノド」に自信をもって歌う方ばかりで計十四名、皆さん上手な方ばかりで、さすがの審査員も「おれよりうまい」が連発、出場者全員を最優秀賞にしたいくらいでしたが、規定

「県漁協連主催」初のカラオケ大会を開催

賞名	曲名	所属婦人部	氏名
最優秀賞	浮草ぐらし	浜坂町漁協婦人部	向根敏己
優秀賞	嫁ぐ日まで	福室良	藤弘子
第3位賞	人生	福室津	本田弘子
敢闘賞	人生	神戸市	岡田豊美
熱演賞	放止場しぐれ	神戸市	山中チ子
賞	夫婦橋	富田島	中之内紀子
賞	さよなら港	富田島	谷口敏子
ハッスル賞	冬から春へ	東由良町	須賀満子
若い賞	望郷酒場	坊勢	池田八代江
ほのぼの賞	夫婦坂	柴山港	前田光代
マイク賞	二人の春	栄二港	津田富美子
アクション賞	越前岬	西二見	大西洋子
がんばりました賞	越前岬	淡路町	西田奈々美
特別賞	女の出船	津屋山港	藤代春代

※上位三賞は総合点数の上位から、他の各賞は点数には関係なく、各賞名にふさわしい方を選びました。
 ※特別賞は「漁業者老齢福祉共済推進兵庫県協議会」より送られました。

兵庫県漁業青連

通常総会・創立10周年記念行事

兵庫県漁業協同組合青壮年部連合会は、去る六月二十一日兵庫県立水産会館に於いて通常総会及び創立十周年記念行事が開催されました。

昭和五十一年十月三日漁青連会長挨拶の後、十日創立以来幾多の困難を乗り越えながら時難を乗り越えながら時代に対応した新しい漁村づくりを目指して活動を行ってまいりました。このたびは兵庫県漁業青連の十年のあゆみを記した記念誌が発刊され、役員一、三六三名に配布されています。

総会は、吉田澄平県漁青連会長挨拶の後、感謝状と記念品が贈呈され、また、昨年度末ある農林水産大臣賞を受賞した振播播磨地区漁青連が優良青壮年部として表彰されました。記念講演では小南初代会長、魚住三初代会長より各々青壮年部活動を実践されてこられた感想、また青壮年部員への激励の言葉を述べられました。



昭和六十一年度「差別をなくそう県民運動」

八月は「差別をなくそう県民運動」推進強化月間です。この運動はすべての県民がお互いの人権を尊重し合い、部落差別のない明るい地域社会をつくるために力を合

また、昨今いじめなど新たな人権問題もみられるので、本年は特に、家庭・学校・職場・地域において、温かい人間関係づくりを進め、人権意識を高め、差別の解消に努めましょう。

県民運動テレビ番組のお知らせ
放送局
サンテレビジョン
放送日時
八月三日(日)
15:00~16:00
番組内容
地域改善対策啓発映画
「自立する」
企画・兵庫県
製作・東映(株)

仕事を健康で快適に

「今年ももう一つやっとなあ」という結果で例年より早く終わった。のり。

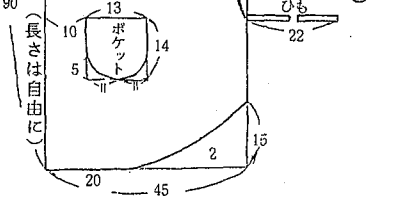
神戸市漁協婦人部では、のり終了後に毎年健康診断をします。今年も先日実施したのですが、受診率は今ひとつでした。どこに行っても多いのが、のり明けの医者通い。のり作業は健康面でいろいろな影響を残すようです。

「のり作業のこんなことがかなあ」という声を拾ってみると、①のり選別で黒いのりを見つめるので目が疲れる。②のり納屋の中は高温多湿で、外は寒く風邪をひきやすい。

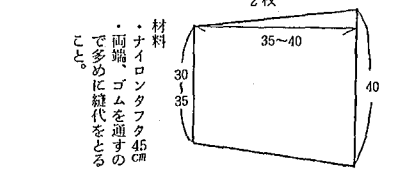
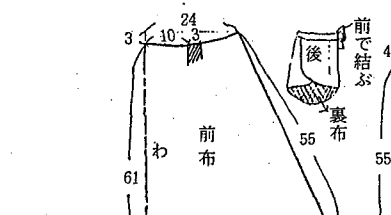
「のりをしとったらしよがなない。」で済ませず、よく考えれば対策はあるはず、小さなことからでもみんなの知恵を集めて、次ののり時期に備えましょう。

①のり納屋内にトイレのない所が多く、我慢することが多い。
②のりの刈取り、陸上げ、調整など水濡れや寒さのための冷えによる障害が多い。
③のりの結束時に長時間同じ姿勢だし、のり刈取り、陸上げなど無理な姿勢で腰が痛い。
④のりの生育状況、価格など気がつかうことが多く精神的疲れが大きくなる。
⑤のりの最盛期になると寝る間もない。またゆっくり休んだり、食事する時間も惜しいほど忙しい。
⑥これらの無理が重なって、どうしてものり明けの医者通いになってしまいうんです。水作業には農業で使う防除衣が案外使いや

①防水エプロン
【材料】ナイロンタフタなど、防水布、九〇センチ巾×着丈分、パイヤス布
【作り方】①前衿ぐり布をポケットに、袖ぐり布をひもに使う。②衿ぐり、袖ぐりはパイヤス布で玉縁にする。



②防水保温エプロン
【材料】表地(ナイロンタフタ)一〇センチ巾×一二五センチ裏地(ネルなど保温性がある布)一〇センチ巾×一二五センチ
【作り方】①表地と裏地を中表に縫い、返しをミシンでささえる。ひもを付ける。
②のりとのり
③胸ぬき



兵庫県の3か月予報

梅雨明けは平年並の見込みです。梅雨明け後は曇り多くなりますが、曇りは長続きしないでしょう。この期間、近畿地方に影響する台風は1個位の見込みです。7月前半は、曇りや雨の蒸し暑い日が多く、一時大雨のおそれがあります。出梅後は暑い晴天の日が多い見込みです。8月曇りは長続きしないでしょう。後半にはわか雨や雷雨の日が多くなる見込みです。9月前半は曇りや雨の日が多い見込みです。その後天気は周期的に変わるでしょう。梅雨明けの平年日：7月17日(「平年並」とは平年日プラスマイナス3日以内をいいます。)(気温および降水量の予想)

	7月	8月	9月
気温	やや高い	平年並	やや低い
降水量	やや少ない	やや多い	平年並

赤潮テレホン情報

きめ細かな漁海況情報をお知らせします。

TEL 078-671-5151

※海況の異常にお気付きになりましたら県水産課あるいは県漁連までご連絡下さい。

豊かで美しい海や川を！

それがみんなの願いです。

私たちの誓い

合成洗剤は

- 1 買わない
- 2 あげない
- 3 もらわない

兵庫県漁連・兵庫県漁婦連・漁協

営漁の資源管理 (5)

仮屋地区における営漁計画

昭和六〇年度に実施した一般地区四地区の営漁計画の概要を紹介する。

計画策定の経過 計画策定にあたり、まず組合役員十名、青年部代表三名、婦人部代表二名、中堅漁業者三名の計十八名で、推進検討会を設けた。

営漁計画の内容 (1)漁場利用の適正化 (2)小型底曳網の網目制限 (3)漁業の健康増進

今後の推進方法 (1)網目制限については、底曳の操業海域が、大浜湾全域と

兵庫JCC通信

今、農協・生協では

農業協同組合

灘神戸生協のコープ虹っ子探偵団(組合員子弟で構成する、神戸市内の小学校四、六年生の男女四十人は、六月八日、三木市にある久留美農協(小山幹三組合長)管内の水田を訪れ、田植えに挑戦した。

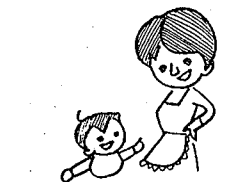
この探偵団は虹っ子自らが研究、体験し、発見することの喜びを目的に結成されたもので、今回のテーマは、「米づくり(農作業研究)」とのこと。米のこみスピードアップし



虹っ子探偵団 田植えに挑戦

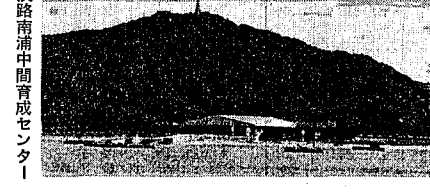
だが、出来ばえはといえは...約二時間休けいもとらずに田植えを完了したあと、畔で自分で植えた田をみて反省の連続。

生活協同組合 灘神戸生協と播磨生協が、近隣生協(大阪民生協、大阪いずみ市民生協、奈良市民生協、わかやま市民生協)と共同で、テレビ番組を放映する準備をすすめていたが、いよいよ七月三日(木)にスタートすることに

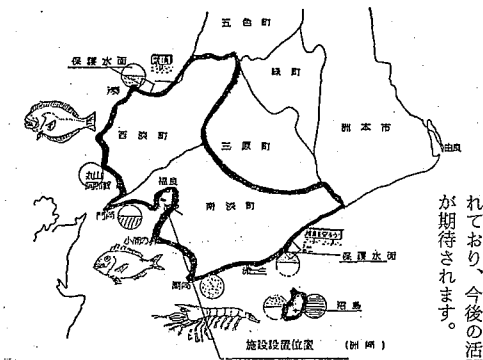


これは生協が供給活動だけでなく、文化・福祉ボランティア活動など多面的な社会活動を行なっていることを広く消費者にアピールすると同時に、生協間問題が出てきた原因である各方面へのPR不足を補い、積極的に生協のイメージアップを図っていくことがねらいです。

Table with 4 columns: 魚種別 (Fish Species), 放流組合名 (Release Organization), 全月日及尾数 (Monthly Dates and Quantities), and 尾数 (Total Quantities). Rows include ヒラメ (Flounder), クルマエビ (Crab), and マダイ (Sea Bream).



淡路南浦中間育成センターは、瀬戸内海唯一の漁場として発展を続けてきましたが、近年、この恵まれた条件も次第に悪化、漁獲高も年毎に減少の傾向にありま



より水温は夏期には23℃以上冬期には13℃以下にはならない。このため長期間育成によりヒラメで10cmまで育成して放流し、放流効果も上げています。

淡路南浦の漁場を マダイヒラメの宝庫に 栽培漁業中間育成事業の概要

常務理事、藤本立二氏より水温は夏期には23℃以上冬期には13℃以下にはならない。このため長期間育成によりヒラメで10cmまで育成して放流し、放流効果も上げています。

内6漁協の寄金附と町の助成により共同で運営されておる。昭和60年度より育成強化事業「地域栽培養殖推進パイロット事業」を実施、園、県、町が補助し、総事業費四千八百八十八千円となっている。昭和60年度中間育成放流実績は別表のとおり、



海区漁業調整委員会だより

六月二十三日

第三三回但馬海区漁業調整委員会を但馬水産事務所会議室で開催

六月二十三日

瀬戸内海海区漁業調整委員会協議会を具職員会議室で開催

一、せん漁業(雑魚かご漁業)の許可認可取扱方針について(略)

新たに許可認可取扱方針を定めるためのもので、審議の結果、原

2、サラリーマン

役員悲哀①

和和三年七月二〇日

日葉山小学校日曜日の

講堂で通常総会が開か

れ、議事終了後任期満

了による役員改選が行

われた。特別理事設置

の決議後先づこれの投

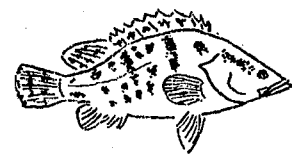
票が執行された。開票

の結果自分は当選しな

た。しかし当選は当選

でも既に四回の選挙で

・系群・産卵・発育回
遊・生活史・漁獲状況
等について詳細な報
告が行なわれた。
二、船びき網漁業の許
可状況について
三、可状況について
四、許可方針及び許可の内
容等について詳細な説
明が行なわれ、今後継
続的に審議されること
になりました。
なお、議題外とし
て、西淡町の三漁協よ
りさらさら刺網許可に
ついて要望があったの
で、その現況等が検討



組合員の支持と信頼が
少しかかり反省の念が
動いたが、もはや覆水
盆に還えらずであつ

組合長に再選された
Dは漁連理事の一人と
して翌日役員旅行に参
加して不在となつた。

前記A・B・Cが作
花宅に集まり「調査し
たところどうも今回
の選挙に我々三名と専
務(作花)を落せとの
運動があったようで、
組合員の多数に役員適
任者の名を記したプリ
ントが配付され、それ
にはここに記される四
名の者が無かった。印
刷をさせた者も者なら
それを引き受けた者が
職員だということだが
はしらなれば職員とい
はすべからぬ。自分
に報告した「下位当選
でも当選したのだから
と言う者も居るが組合
長が苦勞するだろうが
我々は当選辞退をしよ
うではないか!」と暗
に作花にも同調せよと
言わんばかりの口調で
謀議した。
(次号につづく)

漁協一代(その十六) 作花英治

同販売所事務員として
組合入りして以来二五
年間との職務に於ても
失つたと思わざるを得
ない。今後何をもって
心の支柱とするのか?
自分の心は動揺してい
る。いづれ近い機会に
重大決意をせざるを得
ないであらう。
満場シンとして一言
を述べ、むしろ一言
に作花にも同調せよと
言わんばかりの口調で
謀議した。
(次号につづく)

6月の海況と漁況(兵庫県立)

1、海況
(明石海峡周辺)旬平
均水温は上旬17.9℃
中旬18.8℃、下旬19
.8℃を較べており、
平年に較べて0.5℃
0.7℃低目に推移して
いる。
(大阪湾・紀伊水道)
6月12日の調査結果
によると、大阪湾の表
層水温は17.5~19.0
℃の範囲にあり、平年
に較べ1.6~2.5℃低目
である。上層と下層の
水温差は1~2℃であ
る。紀伊水道北部の表
層水温は17.6~21.
0℃の範囲にあり、平
年に較べて1~2℃
低目である。
2、漁況
(小型底曳網)明石海
峡周辺を主漁場とする
小型底曳網では、カ
レイ、サバ、アサギ、
アイナメ、アナゴなど
が漁獲されている。こ
れらのうちサバは昨年
より、平年に較べて約
1割高目である。しか
ら、中・下層の水温は
平年に較べて1~2℃
低目である。

例年であれば盛漁期に
入るところであるが、
昨年に比べて今年も
遊量が続いて少なく、
現在のところ全くの不
漁である。スズキは昨
年をやや上回っている
が、今年も昨年と同
様に低調な漁獲とな
っている。吾智網のマ
ダイ漁は近年上向き傾
向にあるが、今年も昨
年の6~7割程度の漁
獲量で推移している。
本釣ではサバ、マル
アジ、サワラ、サハ
ズキ、アイナメなどが
漁獲されている。
(船曳網)大阪湾の
サワラ曳網漁は6
月末ではほぼ終漁の
模様である。昨年豊
漁であったが、一部
は時間制限も行って
いる。しかし、
20~30本(魚体は
約150g)で昨年の7割
程度。またマルアジ
は昨年より少ない。漁
体は450g前後が主体。



例年であれば盛漁期に
入るところであるが、
昨年に比べて今年も
遊量が続いて少なく、
現在のところ全くの不
漁である。スズキは昨
年をやや上回っている
が、今年も昨年と同
様に低調な漁獲とな
っている。吾智網のマ
ダイ漁は近年上向き傾
向にあるが、今年も昨
年の6~7割程度の漁
獲量で推移している。
本釣ではサバ、マル
アジ、サワラ、サハ
ズキ、アイナメなどが
漁獲されている。
(船曳網)大阪湾の
サワラ曳網漁は6
月末ではほぼ終漁の
模様である。昨年豊
漁であったが、一部
は時間制限も行って
いる。しかし、
20~30本(魚体は
約150g)で昨年の7割
程度。またマルアジ
は昨年より少ない。漁
体は450g前後が主体。

主漁場:大阪湾西部 調査地:淡路町

漁業種別	隻数	主魚種	一般 日平均		キロ単価(円)	備考
			漁獲量(kg)	前年比		
船曳網	32	シラス	1,500-3,000			
小型底曳網	15	アナゴ	5-10	0.5	1,100-1,300	
		エビ	5-10	1.0	1,800-2,000	
		マナガツオ	3-10		2,100-2,200	
		マダイ	5-15	0.6	4,500-6,000	
		スズキ	5-10	1.0	3,000-3,500	
一本釣	50	タイ	5-20	0.6	4,500-6,000	吾智網
		スズキ	3-8	1.0	3,000-3,500	
		スズキ	2-5	1.0	3,800-4,400	
		セイゴ	2-4	1.0	3,500-3,600	
		アイナメ	1-2	1.0	1,800-2,000	
延縄	6	アナゴ	20-30	1.0	1,400-1,600	
		小	5-10		600-700	
		サバ	10-25	1.5	2,300-2,400	
		赤	5-10	1.0	1,300-1,500	
		マコガレイ	5-15	0.6	3,400-3,900	
船網	3	スズキ	20-30	2.0	3,500-3,700	
		キス	10-20		1,500-1,600	
タコ	2	マダコ	20-30	1.0	1,800-1,900	

漁況の特徴: マダイは昨年に較べて6割程度の漁獲。船曳網によるシラス漁は好漁で、時間制限を実施している。しかし、価格は安い。

主漁場:大阪湾西部および播磨灘東部 調査地:明石町

漁業種別	隻数	主魚種	一般 日平均		キロ単価(円)	備考
			漁獲量(kg)	前年比		
小型底曳網	40	メイトガレイ	5-8	1.0	3,000-4,500	大阪湾
		カワズ	8-15		1,800-2,300	
		カワズ小	8-15		600-1,000	
		タコ	5-10		1,600-2,000	
		アイナメ	3-5	1.0	1,000-2,000	
		アナゴ	5	1.0	300-1,300	
		ウマヅラ	5-20		200-1,000	
		マコガレイ	2-3	1.0	2,000-4,000	
		カワズ	5-8	0.7	3,000-4,500	播磨灘
		タコ	1-2	1.0	1,800-2,300	
一本釣	40	カワズ	3-5	1.0	1,000-2,000	
		アイナメ	3-5	1.0	1,000-2,000	
		アナゴ	10-15	1.0	300-1,300	
		ウマヅラ	5-10		200-1,000	
		マコガレイ	2-3	1.0	2,000-4,000	
		エビ	10-20	1.5	1,800-2,300	エビ溜
		エビ小	20-30	1.5		
		シヤコ	10		300-800	
		アナゴ	8-15			
		タイ	15-25	0.7	2,000-5,500	吾智網
一本釣	40	スズキ	3-15	1.5	3,000-5,000	
		サバ	10-20	0.7	200	
		サワラ	4-8	1.0	1,000-1,500	
サゴシ	3-8		500-800			

漁況の特徴: 昨年に続いてマルアジの来遊量が極めて少ない。マサハは一日一獲当り20-30本で昨年より少ない。漁体は450g前後が主体。

主漁場:鳴門海峡、紀伊水道北部 調査地:福良

漁業種別	隻数	主魚種	一般 日平均		キロ単価(円)	備考
			漁獲量(kg)	前年比		
小型底曳網	14	ヨシエビ	2	2.0	4,000	エビ溜
		サルエビ大	10	1.5	2,000	
		中	6	0.5	1,000	
		小	20	1.0	300	
		ガザミ	1		1,200-3,000	
		アカシタ	5	1.0	2,000-1,000	
		その他	3		800	
		タイ	17	3.0	3,500	吾智網
		小ダイ	7		1,800	
		フカ	10		200	
一本釣	34	サワラ	10	0.2	1,080	
		タチウオ	30		1,300-1,400	
		キス	6	1.0	910	
		カサゴ	5		1,300	
		タコ	20	1.2	850-1,275	
延縄	16	アナゴ	80		1,000	
		ハモ	22	0.8	5,000	
		アナゴ	5		800	
刺網	2	ベラ背	15	1.5	1,500	
		ベラ赤	10	0.7	1,000	
		アイナメ中	10	1.0	800	
		タコ	1		850	
突網	3	アワビ	5		2,200	
		イソギ	15		400	

漁況の特徴: 昨年に比べて、7割程度の漁獲。船曳網によるシラス漁は好漁で、時間制限を実施している。しかし、価格は安い。